

# 一宮町制 120 周年記念事業

## 企画提案書

すばらしい我が町 今120年 伝えて行こう やさしさと強さを

《一宮町制 120 周年記念事業企画委員会》

# 一宮町制120周年記念事業企画提案書

## 1. 計画策定の目的

一宮町は、明治23年（1890年）10月27日、一宮本郷村が一宮町に改称となり、平成22年（2010年）に町制120周年を迎えます。町では、この記念すべき節目の年を町民の皆さんと祝うと共に、更なる発展に向け「一宮町制120周年記念事業」を計画します。

## 2. 計画の基本方針

事業を計画するにあたっては次に掲げる事項により、一宮町制120周年記念事業（以下「記念事業」）を企画します。

- （1）この記念事業によって、過去を振り返り、今を見つめ、一宮町の未来を創造する礎とする。
- （2）町民や各種団体・役場各課から提案された事業について検討し、記念事業を実施するための企画立案をする。
- （3）町民と行政が一体となって町制施行120周年を祝い、これまで築いてきた一宮町の更なる発展を願い、より多くの町民参加を実現させる計画を作成する。

## 3. スローガン

『すばらしい我が町 今120年 伝えて行こう やさしさと強さを』

## 4. 記念事業及び実施期間

- |                                 |   |               |
|---------------------------------|---|---------------|
| （1）記念事業<br>記念式典 他 30事業          | } | 別表1 記念事業と実施時期 |
| （2）実施期間<br>平成22年4月1日～平成23年3月31日 |   | 別表2 記念事業概要    |

《 記念事業と実施時期 》

別表 1

主催	番号	事業名	実施時期															備考	
			H22 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	H23 1	2	3		
町主催事業	1	記念式典																	9月12日(日)
	2	役場のおもてなし				●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	
	3	町制120周年記念日に町長メッセージ																	10月27日(水)
	4	町制120周年防災訓練																	11月28日(日)
	5	町制120周年を広報等で周知	●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	
	6	町のキャラクターを作ろう	●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	
	7	一宮町まちづくり町民提案事業		●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	
	8	町制120周年記念統一ロゴ利用団体等の募集		●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	
	9	町道に愛称をつけよう					●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	
	10	「ロマンロード」の周知	●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	
	11	「外房七福神」と「浜の七福神めぐり」の周知	●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	
	12	桜オーナー制度					●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	
	13	記念式典に遊戯や歌で参加																	9月12日(日)
	14	町制120周年記念日給食特別メニュー																	10月27日(水)
	15	小学校子ども議会																	1月中旬
	16	町制120周年記念公開講座					●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	
	17	ウォーキングによる健康向上を広報で啓発																	
各種団体主催事業(町後援)	1	農林商工祭・上総国一宮まつり																9月12日(日)	
	2	灯籠流し																	
	3	キャラクター入りポロシャツを作ろう				●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→		
	4	ポイント還元セール				●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→		
	5	納涼盆踊り大会																	8月14日(土)
	6	平和を考えよう				●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	
	7	十二社祭りの「神(かん)の道」を歩く					●	→	→	→	→	●	→	→	→	→	→	→	
	8	町制120周年記念を祝福する記念行事				●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	
	9	ウォークラリー又はハイキング					●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	5月9日(日)
	10	親子ハゼ釣大会																	
	11	河津桜植樹																	
	12	勤労者ふれあい花ロードづくり			●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	
	13	「景観保全」の運動				●	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	→	
	14	2010年上海万博で上総神輿を																	6月15日(火)~17日(木)

(1) 町主催事業

番号	事業名	実施時期	主旨 及び 事業内容	備考
1	記念式典	平成22年9月12日(日)	平成22年9月12日実施予定の農林商工祭開会式と一緒に、120周年記念式典を行なう。 式典では、寄付者等の表彰を行なう。 なお、雨天対策として、公民館での実施もあらかじめ考えておく必要がある。	
2	役場のおもてなし	通年	庁舎玄関や庭に、町の花である山ゆりなどの花により、庁舎の明るいイメージ作りをする。	
3	町制120周年記念日に町長メッセージ	平成22年10月27日(水)	町制120周年記念日にあたる10月27日の朝、120周年を迎え町長のあいさつを防災行政無線で放送する。 また、広報10月号にも町長のあいさつを掲載する。	
4	120周年防災訓練	平成22年11月28日(日)	地震体験車による地震体験等を行ない、直下型地震を想定した防災訓練を実施する。	
5	町制120周年を広報等で周知	平成22年1月～23年3月	・平成22年1月号で「120周年特集」を掲載する。【総務課】 ・平成22年1月号から23年3月号まで毎回120周年のコーナーを設け掲載し、町民の皆様に120周年という意識付けをする。 その中で、一宮町制100周年、平成2年9月20日に制定された町の憲法「一宮町民憲章」の存在と意義を広報等で周知していく。 また、庁舎へ1年間、120周年の懸垂幕を掲げ、住民への周知を図る。町の玄関口である上総一ノ宮駅への横断幕等についてもJRへ働きかけをする。 その他、各種イベント用の横断幕や立看板を作成し、貸出をする。【まちづくり推進課】	
6	町のキャラクターを作ろう	平成21年12月16日(水)～22年2月10日(水)まで募集 (広報12・1月号、ホームページ、新聞掲載、小中高校内用紙設置)	120周年を機に町のキャラクターを公募する。このキャラクターは120周年から使用開始し、今後、町のキャラクターとして使用していく。 企画委員会で2月に審査し、決定する。 キャラクター採用者には、120周年記念式典で表彰し、町の特産物を贈呈する。キャラクター及び採用者は広報等へ掲載する。 また、キャラクターの着ぐるみを作成し、各種イベントへ貸出をする。	
7	一宮町まちづくり町民提案事業	平成22年2月～23年3月	平成22年度まちづくり町民提案事業を、120周年記念に因んだ思考を凝らした事業にて募集をする。	
8	町制120周年記念統一ロゴ利用団体等の募集	平成22年2月～23年3月	120周年記念に因み、団体や企業においても様々なイベントなど積極的に行なって頂くよう、啓蒙・周知の徹底を図る。 その際には統一したロゴの使用を願う。 なお、ロゴを使用するにあたっては、状況の把握のため届出をしてもらう。 また、ロゴを使用した町制120周年をかたった詐欺行為等の注意を促す。	
9	町道に愛称をつけよう	平成22年5月～6月	町道に対する愛護並びに道路の意義・重要性の関心を高めるため、町道に愛称をつける。 歴史的由来のあるもの、地域の特性を表現するもの、人々の日常生活に密着しやすいものなど、その道路にふさわしく、誰もが親しみを持てる愛称(〇〇通り)を募集する。募集対象路線は、町の全道路を対象とする。 採用された町道の愛称は、まちづくり町民提案事業の4DMAPS一宮町が作成している一宮町の地図に入れる予定。	

番号	事業名	実施時期	主旨 及び 事業内容	備考
10	「ロマンロード」の周知	平成22年1月～23年3月	健康のためウォーキングを行う人が増えており、120周年を機に平成4年環境庁の指定を受けた「一宮町ロマンロード」を広報・ホームページ等で周知し、一宮町の歴史や果樹、川辺の道等7種類ある道を散策して一宮町の自然を満喫して頂く。	
11	「外房七福神」と「浜の七福神めぐり」の周知	平成22年1月～23年3月	外房七福神と浜の七福神に一宮町の観明寺や東漸寺、遍照寺が参加しており、120周年を機に広報・ホームページ等で外房七福神と浜の七福神めぐりを紹介する。	
12	桜オーナー制度	平成22年5月～6月	平成22年3月頃植える約20本の桜の木のオーナーを募集し、オーナーの名前を表示し、オーナーに育てて頂く。	
13	記念式典へ遊戯や歌で参加	平成22年9月12日(日)	記念式典に、遊戯や歌等によるアトラクションにて参加をする。	
14	町制120周年記念日給食特別メニュー	平成22年10月27日(水)	保育所・小中学校の給食で、町制120周年記念日に因んだ特別メニューを作る。 後日、広報・ホームページによりメニューの写真・材料・レシピを掲載し、各家庭に紹介する。	
15	小学校子ども議会	平成23年1月中旬	小学校の社会科学習の一環で、議会制民主主義(小学6年生の1月に勉強する)の仕組みを学ぶため、小学6年生を対象とした17名が議員(議長1名、議員16名)となり、「子ども議会」を開催する。 子ども議員から、町に対する疑問・質問・要望等を発表してもらう。	
16	町制120周年記念公開講座	平成22年度中に3回実施	城西国際大学は、千葉県に立地する大学として地域社会に貢献することを目指し、その一環として平成4年度より城西国際大学の最新の研究成果を地域社会に還元するために地方都市巡回型の公開講座を実施している。 具体的には、千葉県に関係の深いいくつかの統一テーマについて城西国際大学の専任教員が主体となって、数名ずつのチームを作り、出講している。開学18年目を迎えた21年度は、東金市、鴨川市、鋸南町、茂原市、大網白里町、御宿町、大多喜町の7会場で行なわれており、120周年を迎える22年度はこの公開講座を一宮町に迎えたい。	
17	ウォーキングによる健康向上を広報で啓発	平成22年6月	食生活改善会でウォーキングを実施している中で、生活習慣病予防や健康づくりのため、日常生活で気軽に運動に取り組めるよう歩きやすい道をウォーキングコースとし、マップを作成してある。 120周年を記念しそのマップを広報へ掲載するとともに、ウォーキングによる健康向上について説明し、住民の更なる健康向上を図る。	

## (2) 各種団体主催事業 (町後援)

No.	実施団体	事業名	実施時期	主旨 及び 事業内容	備考
1	一宮町農林商工祭 実行委員会・上総 一宮まつり実行委 員会	農林商工祭・上総 国一宮まつり	平成22年9月12日(日)	午前中に、農林商工祭による新米・梨等の農産物の即売及び加工品販売を実施する。同時にフリーマーケットなども開催し、町を挙げての大物産市を予定する。 午後からは、玉前神社表参道でのアトラクションや上総踊りを披露し、翌日の十二社祭りにあわせた2日間にわたる盛大な行事で町制120周年記念を祝う。	
2	一宮町観光協会	灯籠流し	平成22年8月	一宮町観光協会で、長年中断していた「灯籠流し」を復活させ、一宮川(一宮橋～中の橋)で行なう。	
3	一宮町商工会	キャラクター入り ポロシャツを作ろ う	通年	「町制120周年記念キャラクター入りポロシャツ」を販売する。 役場職員はクールビズ対応として購入、毎年夏6～9月仕事に着用する。 また、ご当地グッズとしてキャラクターポロシャツを作成・販売することにより、一宮町の観光PR・地元商店街の活性化を図る。	
4		ポイント還元セー ル	通年	協同組合一ノ宮スタンプ会の協力を得て、 ・来年中に発行するチラシに「一宮町制120周年記念」の一文を入れる。 ・記念式典の日に合わせて、ポイントセールを行なう。	
5	一宮町商工会青年 部・女性部	納涼盆踊り大会	平成22年8月14日(土)	一宮町保健センター前を会場として、盆踊り大会を開催する。 イベントとして、「一宮町制120周年記念クイズ大会」を開催し、町の事業や歴史について理解を深めてもらい、例年にも増して楽しい事業となるようにする。	
6	一宮平和を考える 会	平和を考えよう	通年	穏やかにやわらぐ平和な街 一宮が、未来に向けて続くように、「平和学」の学習会を数回実施する。 ・未来を担う子供向けに、映画上映・紙芝居・うた声・音楽会・絵本の読み聞かせを行なう。 ・町の戦跡見学 ・古老から一宮の戦争体験を聞き、語り合う。また、それを小冊子にまとめたい。	
7	十二社祭りの「神 (かん)の道」を 歩く会	十二社祭りの「神 (かん)の道」を 歩く	平成22年の春と秋	千葉県は無形民族文化財に指定(平成15年3月)されている「上総十二社まつり」は、一宮町とその近郊の最大の祭りであり、由来・形態・内容に郷土の生活文化の特色を示す貴重なものである。 祭りの当日、9月13日に玉前神社のご祭神玉依媛の御霊をのせた神輿は、古くから定められた「神(かん)の道」を通って祭典場である釣ヶ崎へと向かう。また、還御も定まった道を通って戻ってくる。玉前神社と祭典場である釣ヶ崎海岸はよく知られているが、町なかを行く「神(かん)の道」は知る機会もない。当日は駆け抜けるから同道するわけにはいかない。そこでそのコースをゆっくり歩きながら、一体としての「祭りの姿」を思い見るとともに、古道の良さを知る機会としたい。 春は玉前神社から釣ヶ崎へ。秋は釣ヶ崎から玉前神社へのもどりの道を歩く。玉前神社で祭りの説明を聴き、神輿に触れることも考慮される。 完歩の証明書を発行する。	
8	一宮町文化同好連 絡協議会	町制120周年記念 を祝福する記念行 事	通年	年初めに開催される「文化同好連絡協議会」の平成22年度定期総会で、「町制120周年」を迎えたことを明確化させ、各グループに「町制120周年を意識・表現」した催し物となるような様々なグループに取り組み要請をすると共に、「祝・町制120周年」の横断幕を掲げ、参加者全員で祝う。 《芸能と音楽を楽しむ会》 ・10月に予定されている「会」の出演グループに対し、「町制120周年を祝う⇒意識した演題」を要請する。 ・100周年記念時に作成した「一宮町の歌」を復活させ、参加者全員で合唱する。	

番号	実施団体	事業名	実施時期	主旨及び事業内容	備考															
9	一宮町子ども会育成会	ウォークラリー 又はハイキング	平成22年5月9日(日)	ウォークラリー又はハイキングは、中央公民館・GSSセンター等よりスタート。ハイキングはグループ(途中でクイズ)で行う予定。ゴールはどちらも憩いの森(昼食) また、子ども会では例年やっている事業の中で、120周年に係る数字等を入れていく予定。																
10	一宮町青少年相談員連絡協議会	親子ハゼ釣大会	平成22年9月	一宮町在住の中学生以下の子ども及び保護者が、一宮町青少年相談員連絡協議会主催(一宮町子ども会育成会・一宮町体育指導員)の大会に参加し、1日を有意義にかつコミュニケーションを図りながら、ハゼ釣を楽しむ。																
11	一宮町保護司会 更生保護女性会	河津桜植樹	平成23年2月	桜の苗木が、風雨に耐えすくすくと育ち、花を咲かせ、人々の心を和ませる。やがて大木となり、子供達を見守ってくれる。そんな将来を願って、10本程度植樹し寄贈したい。 費用については、一宮町保護司会・一宮町更生保護女性会で負担する。																
12	一宮町勤労者福祉対策協議会	勤労者ふれあい 花ロードづくり	平成22年3月~23年3月	勤労協もあと数年で50周年を迎えることになった。今日、地球規模で話題となっている自然環境保護に、何かお役に立てたらと、今年度の活動として、車を利用する人々が一宮町に入り、一番先に通る道路(県道飯岡一宮線)の「歩車道区分帯」が雑草で伸び放題の現状を見かね、「長生地域整備センター」と協議し、勤労協活動の新しい試みとした『勤労者・ふれあい花ロードづくり』がスタートした。21年度は伸び放題となっている雑草の草刈りを行っている最中であり、今後継続し、勤労協会員が中心となり地域住民の人々に声をかけ、自然を愛し、花や緑を育てることを通し、人にやさしい、思いやりを持った人づくりに取り組んでいく。 <<作業内容>> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td>1. 在来樹木の伐根</td> <td>H22・3月</td> <td>10名</td> </tr> <tr> <td>2. 土壌づくり</td> <td>H22・4月~5月</td> <td>15名</td> </tr> <tr> <td>3. 植樹</td> <td>H22・5月~6月</td> <td>30名</td> </tr> <tr> <td>4. 散水作業</td> <td>H22・6月以後定期的(伊勢化学の協力)</td> <td>5名</td> </tr> <tr> <td>5. 草刈作業</td> <td>H22・9月以後定期的</td> <td>10名</td> </tr> </table>	1. 在来樹木の伐根	H22・3月	10名	2. 土壌づくり	H22・4月~5月	15名	3. 植樹	H22・5月~6月	30名	4. 散水作業	H22・6月以後定期的(伊勢化学の協力)	5名	5. 草刈作業	H22・9月以後定期的	10名	
1. 在来樹木の伐根	H22・3月	10名																		
2. 土壌づくり	H22・4月~5月	15名																		
3. 植樹	H22・5月~6月	30名																		
4. 散水作業	H22・6月以後定期的(伊勢化学の協力)	5名																		
5. 草刈作業	H22・9月以後定期的	10名																		
13	上総一宮郷土史研究会	「景観保全」の運動	通年	私たち郷土・一宮には、古代九十九里浜神話に彩られ、培われた風土の中で、時代とともに芽生えた香りたかい歴史と文化を築いてきた。近世には、地曳網漁の盛況に沸く。県下有数な商業都市として“破風造りの商家が軒を連ね”と称された面影の一端を今に伝えている。 町制120周年を迎えるに当たり、この120年の間、何が生まれ、そして失われていったかを振り返り、検証する。 まず現状把握から、やがて「景観法」の適用を視野に取り組んでいく。																
14	上総十二社祭り保存会	2010年上海万博 で上総神輿を	平成22年6月15日(火) ~17日(木)	上海国際博覧会からの参加要請を頂いたので、上総十二社祭り保存会の発展と次世代へつなぐ一大イベントと考え参加をする。																